

会 議 結 果 報 告 書

平成 27 年 3 月 31 日

会議の名称	志木市男女共同参画審議会委嘱状交付式及び 平成 26 年度第 4 回志木市男女共同参画審議会
開催日時	平成 27 年 3 月 19 日（木） 10 時 00 分～12 時 00 分
開催場所	市役所 4 階 第三委員会室
出席委員	岡村清子会長、根本マサ子副会長、平井誠子委員、 吉川まり子委員、後藤愛野委員、伊東孝泰委員、山口博文委員、 泉名京子委員、小久保勉委員 （計 9 人）
欠席委員	市ノ瀬政二委員 （計 1 人）
説明員職氏名	田中主任 （計 1 人）
議 題	1 協議事項 ・志木市男女共同参画に関する市民意識調査について（報告） ・第 5 次志木市男女共同参画基本計画・骨子（案）について 2 その他 ・次回の日程について
結 果	・報告、協議の結果、審議会での意見を反映し、骨子（案）の修正を行い、審議会後修正が必要な箇所があれば後日、連絡いただくこととする。 ・次回開催日程 平成 27 年 6 月～7 月に開催予定 ・次回議題 第 5 次志木市男女共同参画基本計画素案について （今回の傍聴者 1 人）
事務局職員	中村室長、山本主幹、田中主任、根岸主任

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

4 自己紹介

5 会長・副会長の選出

前期（H25.2.1～H27.1.31）に引き続き、今期（H27.2.1～H29.1.31）も岡村清子氏を会長とし、根本マサ子氏を副会長とすることを承認した。

6 議 題

【協議事項】

（1）志木市男女共同参画に関する市民意識調査について（報告）

説明員）志木市男女共同参画に関する市民意識調査の概要について説明。

次の議題でもある“第5次志木市男女共同参画基本計画・骨子（案）”に含まれている内容を抜粋して調査結果を報告。

会長）市民意識調査の回収率は、前回と比べてどうだったのか、また回収方法はどのように行ったのか。

説明員）前回との比較については下記表のとおりで、回収方法については郵送にて回収、また回収率を高める為に催促と礼状を兼ねた通知を、回答期限 1 週間前にはがきにて発送した。

	回収数	回数率
平成 26 年度	463 件	46.3%
平成 22 年度	516 件	51.6%
比較	△53 件	△5.3%

委員）市民意識調査の結果をもとに、委員同士で意見を交換。

- ・男性の育児休暇取得に対する考え方について
- ・男女共同参画社会に向けた社会環境づくりの重要性について
- ・幼少期の教育と男女共同参画の関係について ほか

会長) 市民意識調査の報告書P 19、図のレイアウトについて委員から意見。
説明員) 出来るだけ見やすくなるよう事務局で検討することになる。

(2) 第5次志木市男女共同参画基本計画・骨子(案)について

説明員) 審議会委員や庁内の策定委員会の意見を反映し、前回の審議会の時から骨子(案)の内容を変更したことを事務局より説明。

第5次志木市男女共同参画基本計画・骨子(案)の内容について、第4次基本計画から変更があったことを事務局より説明。基本目標Ⅰについては「男女の人権が尊重されるまち」から「男女の“あらゆる”人権が尊重されるまち」また、基本目標Ⅱについては「ドメスティック・バイオレンス(DV)のない誰もが安心して暮らせるまち」から「お互いの性を尊重し、不安や暴力を生まないまち」に市民意識調査の結果、審議会委員や庁内の策定委員会の意見を反映させ、表現を変更していることを事務局より報告。

会長) 基本目標Ⅳ課題2の指標として「志民力人材バンク登録者数」とあるが、“志民力”が市民力と志木を掛け合わせた造語なのか、表記ミスなのかが分かりづらいので、“「志」民力人材バンク登録者数”というように“志”を強調したらどうか。

説明員) 志民力人材バンクについては、志木独自の事業名で、標記方法を「志民力人材バンク」とカッコ書きにする。

委員) 男女共同参画の防災上の問題について、自分の経験した問題点や体験談等の報告。

(3) 次回の日程について

今回は平成27年6月～7月に開催を予定していること、議題は第5次志木市男女共同参画の素案について検討することを事務局から説明した。

(4) おわりに

学校教育と家庭教育で男女共同参画に対する意識の違いがあること、会社として男女共同参画の推進に取り組んでいるものの、会社を取り巻くさまざまな実態の中で男女共同参画が反映できていない実情等、各委員から意見があった。

4 閉 会

